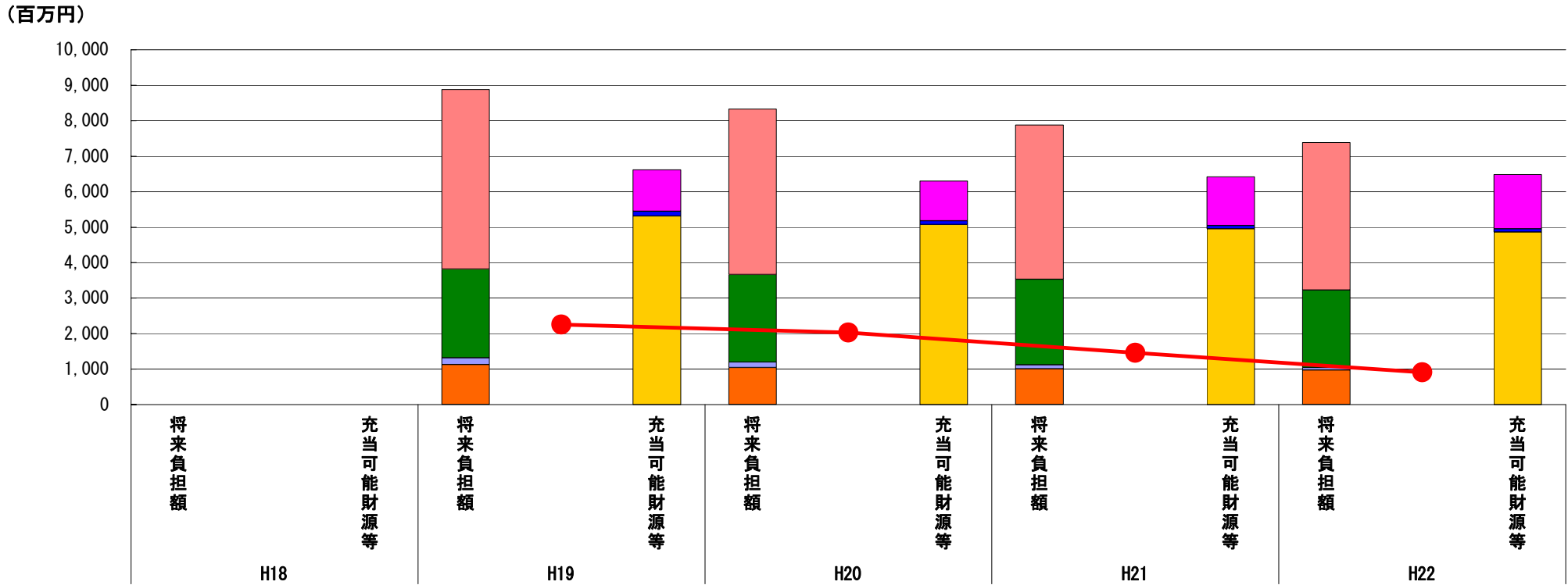


(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

鳥取県三朝町



(百万円)

分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	5,056	4,667	4,347	4,158	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	-	-	-	-	
	公営企業債等繰入見込額	-	2,500	2,463	2,415	2,189	
	組合等負担等見込額	-	191	153	109	68	
	退職手当負担見込額	-	1,129	1,046	1,008	972	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	-	-	-	-	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等 (B)	充当可能基金	-	1,169	1,116	1,372	1,526	
	充当可能特定歳入	-	135	110	95	89	
	基準財政需要額算入見込額	-	5,315	5,071	4,953	4,866	
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	2,257	2,032	1,459	907	

分析欄

一般会計の地方債残高は、過去の大型事業の元金償還などにより年々減額となっており、公営企業債等繰入見込額も元金償還により減額の見込みとしている。また、職員の削減に伴って退職手当負担見込額も減少となり、将来負担額は年々減額となっています。一方、充当可能財源となる充当可能基金は増額になっており、将来負担比率は年々下がってきています。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。